

## マークのご案内



「託児付講座」を用意しています。原則2歳6ヶ月以上の未就学児をお預かりしますので、子育て中のお母さん方のご参加をお待ちしています。なお、お子様連れでの受講は、できませんのでご了承ください。



一般募集 なし

の表示講座は、区民カレッジ生で定員数となりましたので、一般の募集はありません。

きほんの講座 ①-1

一般募集 なし

## ◆カレッジデビュー講座



**主 題** まなびのコース1年生向けのおすすめ講座です。地域のこと、文化・芸術、現代的課題など・・・それぞれの分野で活躍する方を講師に迎えオムニバス形式でお届けします。これまで苦手意識を持っていたり、触れるチャンスなかった分野に接する良い機会です。ご自身の新たな一面を発見してみませんか？

講座番号 ①-1

時 間：午後2時30分～4時

※第3回は午後2時30分～4時30分

場 所：築地社会教育会館

回 数：5回 受講料：1,500円

定 員：50名

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/16 (水)	<地域を知る>「松竹映画 中央区の風景を中心に」	田中 康義
第2回	5/30 (水)	<地域を知る・文化>江戸の文学・文化と中央区	内田 保廣
第3回	6/13 (水)	<現代課題・時事問題>ロンドンオリンピックの楽しみ方～新聞報道とテレビ報道の視点から～(仮題)	朝日新聞&テレビ朝日 合同企画
第4回	6/27 (水)	<鑑賞解説>文楽の世界へようこそ～まだ文楽を鑑賞したことのない方へ向けて～	高木 秀樹
第5回	7/11 (水)	<芸術・音楽鑑賞> 解説付きの楽しいジャズライブ～	ピアノ：羽仁 知治ほか

## 講 師 紹 介

### 田中 康義 (たなか こうぎ)

映画監督、プロデューサー。日本映画監督協会会員。松竹大船撮影所に入社後、小津安二郎作品などの助監督を務める。「ケメ子の唄」で初監督。ほかに「天使の誘惑」「夕月」など。のちにプロデューサーに転じ、「配達されない三通の手紙」「ダウンタウンヒーローズ」などを手がける。「小津と語る」を監督。「松竹百年史」「松竹百十年史」を執筆編集。

### 内田 保廣 (うちだ やすひろ)

共立女子大学教授。1946年日本橋室町生まれ。幼稚園は区立常盤幼稚園。小学校四年のときに新宿区に転居。慶応大学に進学し、大学院を卒業後、品川区にあった国文学研究資料館に就職、その後千代田区の共立女子大学に転じ現在に至る。

### 朝日新聞社員&テレビ朝日社員

7月27日に開幕するロンドン五輪。朝日新聞とテレビ朝日、両社のスポーツ担当者が「新聞ならではの、テレビならではの」ロンドン五輪の楽しみ方をお話します。メディアの違いを意識しながら、スポーツの醍醐味を味わう“予行練習”をしてみませんか。

### 高木 秀樹 (たかぎ ひでき)

イヤホンガイド解説者。歌舞伎・文楽研究家。大学講師。NHK教育テレビ「文楽鑑賞入門」講師もつとめる。著書に『あらすじで読む名作文楽50』（世界文化社）。

### 羽仁 知治 (はに ともはる)

ピアニスト。自由学園男子部高等科卒業後、プロとしての活動を開始し都内ライブハウス等で演奏活動を経験。またテレビ/映画/ラジオ番組の音楽制作及び出演など、商業音楽分野にて幅広く活躍する。現在までにコンピレーションも含め10作品を超えるCDを発表、2011年2月23日にはWARNER MUSIC INC.からアルバム「Cafe Standard Piano」HANIがiTunes Storeでのダウンロード発売を開始され、iTunes Storeジャズトップアルバムチャートで5位にランクインした。

# ◆巨大都市江戸の歴史・前編 (生涯学習基礎講座 歴史編)



**主 題** 近世都市江戸の通史を学びます。テキストは、都立高校で平成24年度から新たに必修となった科目「江戸から東京へ」の教科書『江戸から東京へ』（東京都教育委員会発行）を使用します。現在の中央区は江戸町方の中心部にあたるため、江戸の歴史には中央区にゆかりの深い人物や史跡がしばしば登場します。そうした歴史エピソードも取り上げながら、前期は江戸の通史の前半を講義します。

講座番号 ①-2

時 間：午後3時～4時30分  
場 所：築地社会教育会館  
回 数：6回  
受講料：1,800円  
教材費：640円  
定 員：60名

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	8/22 (水)	幕藩体制の成立(江戸城と大名屋敷)	小林 信也
第2回	8/23 (木)	江戸幕府の外交政策(江戸に来た外国人、浜離宮の象)	高尾 善希
第3回	8/24 (金)	江戸の経済と交通・流通(日本橋、銀座)	竹村 到
第4回	8/27 (月)	幕府の安定(江戸野菜、町人の出世)	高尾 善希
第5回	8/28 (火)	江戸庶民の生活(長屋の生活、庶民の娯楽)	小林 信也
第6回	8/29 (水)	幕政の改革の時代(赤穂浪士討ち入り、享保の改革)	竹村 到

## 講 師 紹 介

### 小林 信也 (こばやし しんや)

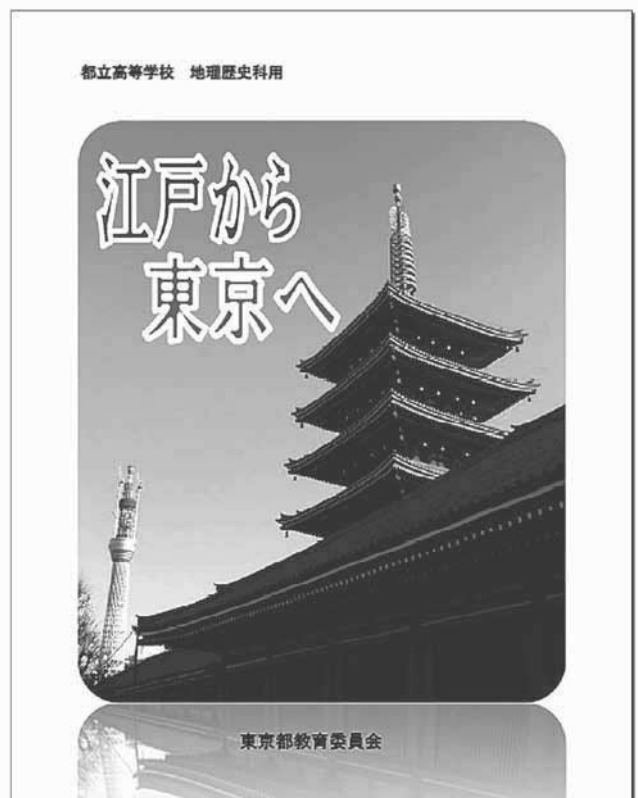
東京女子大学現代教養学部講師。東京大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。近世から近代の都市史研究が専門。主な著書『江戸の民衆世界と近代化』(山川出版社、2007年)その他。

### 高尾 善希 (たかお よしき)

立正大学文学部講師。立正大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。近世村落史および都市と村落との交流史が専門。論文「近世後期百姓の識字の問題-関東村落の事例から-」(『関東近世史研究』50号)その他。

### 竹村 到 (たけむら いたる)

東京大学史料編纂所学術支援専門職員。立正大学大学院修士課程修了。江戸時代の藩政史および幕藩関係史が専門。論文「大名預の基礎的考察」(『岡山藩研究』)、「東禅寺の歴史的概略」(『東禅寺現況確認調査報告書』)その他。



東京都教育委員会発行

# ◆江戸文化から学ぶ日本人の生き方・暮らし方 (生涯学習基礎講座 ボランティア編)



**主 題** 江戸時代の庶民が身につけていた日常の所作。お金や物よりも人間を大事にし、差別のない共生の精神で、皆が仲良く暮らせる平和を基本として考える、そのような江戸の文化から人とのつきあい方やいきなマナーを学びます。

これから地域活動やボランティアを始める方にとって、現代社会にいかせる江戸の知恵を学べる痛快・爽快・抱腹絶倒?の生涯学習基礎講座です。

## 講座番号 ①-3

時 間：午後2時～4時

場 所：築地社会教育会館

回 数：5回

受講料：1,500円

定 員：40名

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/14 (月)	江戸のしぐさの背景(地割と庶民の暮らし)	長谷川 幸介 外岡 仁
第2回	5/28 (月)	混住列島の集住と異文化共生(長屋と日常)	
第3回	6/11 (月)	「見て見ぬ振り」の子育てと「男と女」	
第4回	6/25 (月)	繁栄しぐさに学ぶ「つきあいのルール」	
第5回	7/ 9 (月)	市民協働のルーツを探る	

## 講 師 紹 介

### 長谷川 幸介 (はせがわ こうすけ)

茨城大学生涯学習教育研究センター准教授。研究分野は社会学・教育学・教育法学。現在、「男女平等参画」「学校と地域の教育力」「生涯学習とボランティア」「子どもの人権」等をテーマに研究。各自治体での研修や地域課題の相談等の活動を行なっている。

### 外岡 仁 (とのおか まさし)

江戸文化・江戸しぐさ研究会主宰。研究・活動分野は、「団塊世代の地域デビュー」「高齢者の粋な暮らし」「中心市街地の活性化」など。現在は江戸しぐさとその背景の研究に力を入れている。





# ◆ 画廊へのご招待

**主 題** 中央区には多くの画廊が点在し、街の一つの魅力になっています。皆さんはシャンパンやワイン片手に初夏の心地よい風に吹かれて画廊めぐりができる特別な一夜「銀座の夜会」をご存知ですか?この講座は、普段敷居が高くてなかなか足を運べない画廊へご招待いたします。画廊へ初めて行かれる方に画廊との上手なつきあい方や美術品の楽しみ方をお教えします。特別な一夜「銀座の夜会」にも参加し、画廊の魅力に触れてください。

## 講座番号 ①-4

**時 間**：午後6時30分～8時  
 ※第2回は午後2時～4時  
 ※第3回は午後6時30分～8時30分  
**場 所**：築地社会教育会館ほか  
**回 数**：5回  
**受講料**：1,500円  
**定 員**：30名

企画協力：靖山画廊代表 山田 聖子

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/11(金)	日本美術品の保存修復	半田 昌規
第2回	5/26(土)	画廊めぐり	山田 聖子
第3回	6/ 8(金)	画廊の夜会	山田 聖子
第4回	6/22(金)	伝統木版画の美しさ	高橋 由貴子
第5回	7/ 6(金)	近代美術からみる美術	鈴木 庸平

## 講 師 紹 介

### 半田 昌規 (はんだ まさき)

半田九清堂代表取締役社長。1985年多摩美術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業。2003年株式会社半田九清堂 代表取締役社長就任。狩野永徳筆・国宝上杉本洛中洛外図屏風・米沢市上杉博物館蔵等、国宝・重要文化財を多数修理。現在、国宝修理装こう師連盟常務理事、東京藝術大学大学院文化財保存学非常勤講師、多摩美術大学美術学部日本画科特別講師を兼任。

### 山田 聖子 (やまだ せいこ)

靖山画廊代表。1986年に共立女子短期大学英米文学科卒業。1996年株式会社アートジャパン設立。2003年靖山画廊開廊(銀座7丁目)。2009年銀座Xmasアートフェスタ立ち上げ。2010年に事務所および画廊を銀座5丁目に移転。その他、百貨店等において、文化催事の企画など。

### 高橋 由貴子 (たかはし ゆきこ)

安政年間創業、東京高橋工房代表6代目。浮世絵木版画彫摺技術保存協会常任理事、東京伝統木版画工芸協同組合理事長として技の継承、人材育成等に従事。学校教育、区民大学等の講師として活動。

### 鈴木 庸平 (すずき ようへい)

至峰堂画廊代表。1975年大阪生まれ。1999年からIT企業に勤務。2002年より京橋画廊にて修業後、2008年実家の至峰堂画廊に戻る。2009年銀座店を開店し銀座店代表として現在に至る。明治から始まり大正・昭和とピークを迎える近代日本洋画の再評価に力を入れ、展覧会の企画や開催を行っている。

## 会 場 図



中央区銀座5-14-16 銀座アピタシオン1階  
 ☎ 3546-7356

# ◆おとなのしゃかいが 金融入門

## ～金融・経済と私たちの生活～



### 講座番号 ①-5

時間：午後2時～4時

場所：築地社会教育会館

回数：6回

受講料：1,800円

定員：40名

**主 題** 多様化する金融商品と揺れ動く経済情勢を理解するための初心者向けの入門講座です。NPO法人エイプロシスの証券カウンセラーにより、公平・公正な立場から金融・経済の基礎と仕組みを学びます。

金融に関する用語解説はもちろん、投資や資産運用がどのように社会経済に結びついているのか、また私たちの生活にかかわっているのかを学び、“生きがい”ある人生を送るための生涯生活設計を考える機会とします。最終回の後半には、まとめの質疑応答を設けます。各回で理解できなかった事や疑問点を証券カウンセラーに解消してもらいましょう。

※第1回と第6回(後半:その疑問、聞いてみよう!)は前年度にはない、新しい内容です。

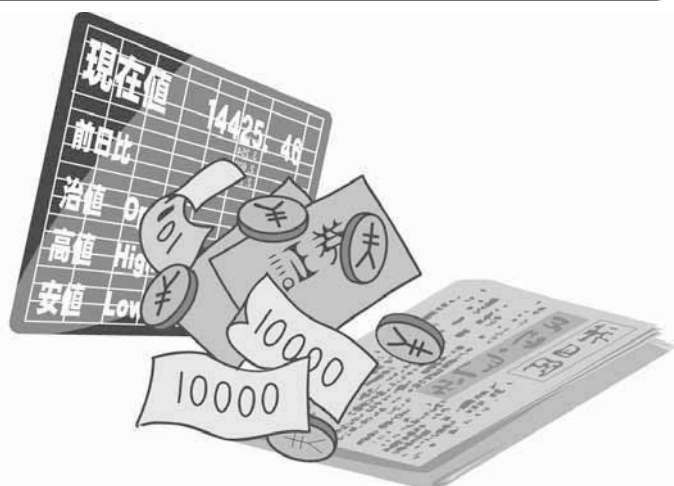
回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/14(月)	世界の金融・経済の現状を知る ～揺れる世界そして日本～	NPO法人エイプロシス 証券カウンセラー
第2回	5/28(月)	金融商品を安全に選ぶ ～多様化する金融商品とリスク～	
第3回	6/11(月)	ライフプランはマネープラン ～人生とお金のよりよい関係作り～	
第4回	6/25(月)	投資信託のしくみ	
第5回	7/9(月)	新聞から読み解く経済 ～日々変化する経済のみかた～	
第6回	7/23(月)	株式投資のしくみ + その疑問、聞いてみよう!	

### 講師紹介

#### NPO 法人エイプロシス証券カウンセラー

特定非営利活動法人投資と学習を普及・推進する会(略称：NPO法人 エイプロシス)は、“証券と証券投資に関する正しい知識の普及および啓発活動の実施”を目的に広く産業界、証券界、学識経験者などの協力を得て、2002年6月設立。

証券と証券投資に関する知識や経験の豊富な専門家である証券カウンセラー(ボランティア講師)が幅広い対象者に向けて普及および啓発活動を行なっている。



# ◆もう一度学ぶ日本中世史

**主 題** 中世の歴史をもう一度学びたい、必須の基礎知識を再確認したい、という方のために、日本中世史の通史を講義します。テキストは、昨今ベストセラーとなっている社会人のための高校教科書『もういちど読む山川日本史』(五味文彦・鳥海靖編、山川出版社)を使用します。なお、今回は中世史の前半を扱います。成長する武士団のなかから平清盛や源頼朝が現れ、やがて武士たちが日本国家の新しいかたちを作り上げていく時代です。

今年の大河ドラマ「平清盛」の時代背景を学ぶ良い機会といえます。

※この講座ではテキスト『もういちど読む山川日本史』を使います。お持ちでない方は初回までにご自身でお買い求めください。

## 講座番号 ①-6

時 間：午後6時30分～8時  
場 所：築地社会教育会館  
回 数：4回  
受講料：1,200円  
定 員：60名

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/17(木)	院政と平氏政権	小林 信也
第2回	5/31(木)	幕府の誕生	高尾 善希
第3回	6/14(木)	武士団の世界・よみがえる農村	小林 信也
第4回	6/28(木)	鎌倉文化	竹村 到

## 講 師 紹 介

### 小林 信也 (こばやし しんや)

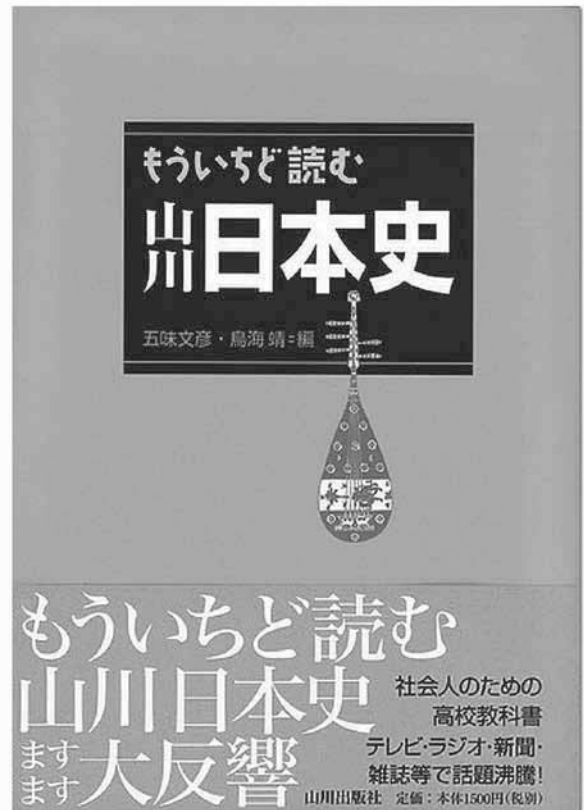
東京女子大学現代教養学部講師。東京大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。近世から近代の都市史研究が専門。主な著書『江戸の民衆世界と近代化』(山川出版社、2007年)その他。

### 高尾 善希 (たかお よしき)

立正大学文学部講師。立正大学大学院博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。近世村落史および都市と村落との交流史が専門。論文「近世後期百姓の識字の問題-関東村落の事例から-」(『関東近世史研究』50号)その他。

### 竹村 到 (たけむら いたる)

東京大学史料編纂所学術支援専門職員。立正大学大学院修士課程修了。江戸時代の藩政史および幕藩関係史が専門。論文「大名預の基礎的考察」(『岡山藩研究』)、「東禅寺の歴史の概略」(『東禅寺現況確認調査報告書』)その他。



山川出版社発行



6/29を除く

# ◆魚市場セミナー（前期）

## 講座番号 ①-7

時 間：午後2時～4時

※第7回は9時～11時

場 所：築地社会教育会館ほか

※第7回は築地市場に現地集合・  
現地解散

回 数：7回

受講料：2,100円

材料費：5,000円

保険料：50円

定 員：32名

**主 題** 築地市場で働く専門家による魚のさばき方の実習を中心に、市場のしくみや役割、旬の魚の講義、市場見学を組み入れた体験的講座です。

実習では、毎回旬の魚を取り上げ、その魚についての講義と扱い方、さばき方、簡単な調理のコツを学びます。実習後半には、大型魚のさばき方にも挑戦。最終回の築地市場の見学では、流通のしくみや魚食文化を学び、より市場を身近に感じてもらいます。

企画協力：東京魚市場卸協同組合 広報文化委員会

※日程を変更する場合がございますがご了承ください。

※後期にも同講座を実施予定です。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/18 (金)	オリエンテーション 講義：中央卸売市場について	東京魚市場卸協同組合 広報文化委員
第2回	5/25 (金)	実習① ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第3回	6/ 1 (金)	実習② ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第4回	6/ 8 (金)	実習③ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第5回	6/15 (金)	実習④ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第6回	6/22 (金)	実習⑤ ～旬の魚の講義と扱い方・さばき方～	
第7回	6/29 (金)	市場見学・まとめ	



東京都中央卸売市場築地市場



# ◆笑いの伝統芸能～「狂言」を楽しもう～

**主 題** 600年の歴史を持つ、和楽の伝統芸能「狂言」。庶民の日常を題材に、人間だれしもが身に覚えのありそうな心の動きを、大らかで素直な笑いとともに表現するのが狂言です。その舞台はとてもシンプル。演者が声と身体を駆使し、観る人の想像力に訴えながら、ないものがあるかのように見せるその技術は「素手の芸」ともいわれます。

今回の講座では、第一線で活躍中の狂言師による実演を交えた講義を中心に、能舞台での観劇や体感ワークショップを通して、狂言を観る楽しみ・演じる楽しみを様々な角度から感じて頂きます。

企画協力：万作の会

講座番号 ①-8

時 間：午後2時～4時

場 所：築地社会教育会館ほか

※第3回は喜多六平太記念能楽堂  
(目黒)に現地集合・現地解散

回 数：5回

受講料：1,500円

観劇料：4,000円

定 員：60名

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/23(水)	狂言とは～その成り立ちと現在～	石田 幸雄
第2回	6/ 6(水)	狂言師の作り方①～修業と演技術～	
第3回	6/ 9(土)	公演鑑賞「第七回狂言ざぐん座」	解説付の公演を鑑賞します
第4回	6/20(水)	狂言師の作り方②～狂言の楽しみ方～	石田 幸雄
第5回	7/ 4(水)	ワークショップ～狂言をやってみよう～	石田 幸雄 高野 和憲

## 講 師 紹 介

### 石田 幸雄 (いしだ ゆきお)

狂言師。日本大学芸術学部・学習院大学非常勤講師。1949年生まれ。野村万作(人間国宝)に師事。重要無形文化財総合指定者。「雙ノ会」主宰。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』をすでに初演。野村万作・萬斎らとともに国内外を問わず精力的に活動、狂言の普及に貢献している。古典はもとより新たな試みでも存在感を見せる。2006年「雙ノ会」で芸術祭大賞、2011年親世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。的確な解説にも定評がある。

### 高野 和憲 (たかの かずのり)

狂言師。1972年生まれ。野村万作(人間国宝)に師事。国立能楽堂・能楽三役第四期研修修了。能楽協会会員。万作一門の若手研鑽会「狂言ざぐん座」同人。すでに「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」を披き、野村万作・萬斎ら「万作の会」の演者の一人として活躍している。またカルチャーセンターや大学のサークルを指導するなど、普及にも力を注いでいる。



石田 幸雄 氏  
(撮影：政川 慎治)

